

教科名〔 芸 術 〕

科 目 名	単 位 数	学 年 ・ 組	担 当 者 名
美術	2 単位	2 年 1 ～ 5 組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	美術の創造的でさまざまな活動を体験させる。 講義・実習を通して個性豊かな美術の能力を高める。 美術を愛好する心情と、それを生活に取り入れる態度を育てる。 美術を体験することによって感性を豊かにし、人間性を育てる。
使用教科書・副教材等	光村図書『美術3』 プリント教材

2 学習計画及び評価法等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 1．学習活動 の特記事項 2．副教材の 使用など	考 査 範 囲	評 価 の 観 点 の ポ イ ン ト			
						関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	思 考 ・ 判 断	技 能 ・ 表 現	知 識 ・ 理 解
第 1 学 期	オリエンテーション	4	1年間の授業の計画、心構えを説明する	プリント	第1学期中間考査	○			
	飛び出す絵本製作 紙の折り曲げ構成 演習を通して造形研究 表紙デザイン 装丁演習	4 5	- 本の構造を知る。 - 紙の性質を知り、立体的な絵の表現、構成を考える。 - どんな本を作りたいか構想を練り、自分なりの工夫をし、制作する。			○	○	○	○
	版画制作 ドライポイントによる自画像制作 2版多色刷り	6 7	- 自分を描くことで、自己を客観的に見つめる。 - 版画の特性を知る。		第1学期期末考査	○	○	○	○
第 2 学 期	パネル上の平面的表現 ポスター制作	8 9	- ビジュアルコミュニケーションについて理解し、その表現の可能性について考察する。 - レタリングの応用。		第2学期中間考査	○	○	○	○
	木彫で野菜を作る	10 11 12	- 自然物の特徴をよく観察し、量感のある塊を表現できるようにする。 - 素材である木の性質などについて理解する。 - 道具や用具の使用法を学び、それらが正しく使用できるようにする		第2学期期末考査	○	○	○	○

第3学期	静物画、スケッチ 鉛筆デッサン 野菜、ピン等、 構成について。	1	○ 静物画を通して表現方法について考える。 ○ モチーフの構成を考え自由に配置し、組み立てることによって静物画における構図や主題について理解を深める。		学年末考査	○	○	○	○
	油彩画制作 静物画 8号程度	2 3	○ 油彩画を通して、水彩画では得られなかった感動や、表現の幅の広がりを得る			○	○	○	○
【1・2・3学期における課題・提出物等】 各作品、演習プリント等									
【1・2・3学期における評価方法】 各作品、演習プリント、平常点等を、総合的に判断する。									